

ヒビストップが接着する下地

石膏ボード・珪カル板・サイディングボード・ベニヤ・コンパネ・ラスモルタル・P C板・フレキシブルボード
ビニールクロス・発泡スチロール・ブロック・レンガ・鉄・ステンレス・アルミ・銅板・FRP
アスファルト・タイル・吹付けタイル・石材・木材・コンクリート・モルタルなど

施工器具

- 左官コテによる塗り付け。

※注：吹き付け施工は、弾性性能が失われるので否



ビニロン繊維(アルカル処理)



荷姿

混練方法

清水を混ぜるだけ。すぐにご使用になれます。

- ① ヒビストップ粉体をペール缶やコネダル、ミキサーに移し、空練りを行って下さい。
- ② 空練りしたヒビストップに、標準加水量の約 90%の清水を入れ、ダマが残らないよう充分攪拌する。
- ③ 残りの清水を加え、作業軟度にして塗り付ける。

※コネ置きすると硬くなりますが、再攪拌して使用して下さい。(再加水は行わないで下さい。)

推奨

基本は1回塗りですが、重ね塗り(2回塗り)すると、より効果を発揮します。

壁面にヒビストップ材を塗り付け必ず乾燥後、さらにもう1度ヒビストップ材を全面に重ね塗りすることにより、よりヒビ割れ防止効果を発揮します。

適用下地と施工手順

適用下地 手順	石膏ボード	コンパネ・ベニヤ	サイディングボード	コンクリート	フェルトラス貼り	珪カル板
継手処理 下地処理	継手埋め	アク止め	継手埋め	清掃	サンドモルタル 追い塗りで平滑 に仕上げる	ハイフレックス 1:3 塗布 ※継手埋め ノンクラックネット
	継手部分 フセ目地テープ貼り	継手埋め フセ目地テープ貼り				
ヒビストップ	◎	◎	○	◎	◎	◎

※ サイディングボードの継手埋めは確実に行ってください。割れの原因となります。

○ 石膏ボード下地 施工手順 【右図参照】

- ① 養生後、継手埋めは「石膏系パテ材」を使用する。
- ② 継手部分・乾燥後、フセ目地テープをボード継手、切付、角部に貼る。
- ③ 全面に「ヒビストップ/内外壁用」をシゴキ塗りする。
- ④ 乾燥後、各種仕上げ材の塗り付けを行う。

○ 内・外壁フェルト・ラス下地 施工手順 【右図参照】

- ① 養生後、フェルト・メタルラス張りの上に、モルタルが軽量モルタルでラスコスリを行う。
※水引き状態を見ながら、木コテで追い塗りをして表面を平滑に整えていただくことにより、中塗を省く事が出来ます。
- ② モルタル乾燥後、全面に「ヒビストップ」のシゴキ塗りを行う。
- ③ 乾燥後、各種仕上げ材の塗り付けを行う。